

場所【 】デンジャラスゾーン

内容 スタートとゴールを設定し、その間を段ボール等の敷物の上を使って渡る

準備 段ボールやシート等（1グループにつき2枚）

- 説明**
- ①スタート地点にシートを置き、全員がシートの上に乗る。
 - ②もう1枚のシートを、ゴールの方向に向かって置く。
 - ③全員が乗り移り、シートを置きなおし…を繰り返し、ゴールまで行く。
 - ④1人でも地面に触れたら、スタートからやり直し。

注意等 2グループ同時に行って競争にしても面白い。



場所【G】エレクトリックロープ

内容 ロープに触れないように片側から反対側へ全員が通り抜ける

準備 特になし(現地設置済み) ※ロープ…ゴムが緩んでいたら張ってください

説明 ①一人ずつ通り抜けます。少しでも触れたらやり直し。
(上の段は難しいので、少しくらい触れても大目に見てあげると良いかもしれない)
②一度誰かが通ったところは通れない。(全員が違うところを通る)
※穴の数より人の数の方が多い場合、全ての穴を通った後に2周目を開通する
③反対側へ通り抜けた人は、戻って補助することはできない。通る順番を考える必要があるので、事前に誰がどの順番で通るか作戦会議をすると良い。

注意等 ジャンプで跳び越えるのは危険なのでさせない。
木につかまるのは良い。
人数が少ない場合は通る場所を指定して難易度を調整する。(必ず上の輪を通す 等)



場所【 】 目隠し列車

内容 最後尾以外の全員が目隠しをしてゴールまで歩く

準備 目隠し、ゴールテープ(鈴付き)、(小三角コーン) ※コースは現地設置済

- 説明**
- ①一番後ろから指令を出す人を決める。指令の人はコースを歩いて下見する。
 - ②指令以外の人にはスタート地点で目隠しを付け、両手で前の人の肩につかまる。(列車になる)
 - ③指令は最後尾について、安全にゴールできるように指示をして列車を進める。
 - ④ゴールテープの鈴を鳴らすことができればクリア。

注意等 足元に注意が必要。(枝や切り株)
感染症対策に枝やロープを使って列車を作る方法もある。



場所【C】スラックライン

内容 1人ずつ平たいラインを使った綱渡りに挑戦し全員がゴールまで渡り切る

準備 補助棒(木の枝) ※スラックライン・ピンクのテープ・保護シート(職員が設置)

説明

- ①挑戦する順番を決める。
- ②補助棒を使ってゴール(ピンクのテープ)を目指す。落ちたら順番の最後尾へ。
- ③ゴールした人はラインの横に立って「補助役」になる。補助役は動けない。
- ④以降、補助役の横からは補助棒を使わず、補助役を頼りにゴールを目指す。
(次々とゴールをするので補助役は増え、補助役の区間が長くなる)

注意等

様子を見てゴールの位置(ピンクのテープ)を調整する。
ラインに乗るのは1人だけ。
一歩ずつゆっくり歩いて進ませる。
感染症対策に、挑戦者は補助棒を最後まで使い、補助役はラインの揺れをおさえるのも良い。



場所【A】ターザンロープ

内容 ロープをつかってシートの「島」に飛び移る。(各島に1人以上が着地する)

準備 スタート台、シート3枚、(職員が設置)

- 説明**
- ①挑戦する順番を決める。
 - ②台の上からロープを使ってシートへ移動する。落ちたら順番の最後尾へ。
 - ③シートに着地したら、シートから次の人を補助することができる。(シートからは出られない)
 - ④各シートに1人以上が着地するようにする。(スタート台の位置を調整しても良い…前後、左右)

注意等 シートの場所はグループの様子を見て調節する。(どうしても難しい場合は近くへずらす)
感染症対策で、シートに着地した子はシートから移動して密を防ぐようにしても良い。



場所【D】ラインナップ

内容 丸太(レンガ)の上に一列に並び、指定された順序に並び替える。

準備 特になし（難易度調整のために台を持って行っても良い）

説明

- ① 適当に丸太の上に一列に並ぶ。
- ② 名前順や誕生日順等、指定された順番に並び替える。
- ③ 丸太から落ちないように補助をしながら場所を入れ替わる。落ちた人は元の場所からやり直し。
- ④ 2回(3回でも可)並び替えできたらクリア。

注意等 ジャンプは危険なのでさせない。
様子を見て、飛鳥(台や石を使う)を設置して難易度を調整する。(感染症対策にも有効)



場所【E】ウォーターリレー

内容 手を使ってバケツリレーを行い水を運ぶ

準備 ロープ付き半切りペットボトル(木に巻きつける)

説明

- ①炊飯棟の蛇口からペットボトルの木まで、1列に並ぶ。
- ②手で水をすくい、バケツリレーの要領で手から手へと水を渡していく。
- ③最後の人は水をペットボトルに入れる。テープのところまで水が入ったらクリア。

注意等

- 手を組んだ隙間を葉っぱで埋めると難易度が下がる。
- 2か所にボトルをつければ、同時に2グループすることができる。
- ボトルを高いところにつけると難易度が上がる。



場所【 】危険物処理

内容 ロープ付きペットボトルに入った水を離れたところから捨てる

準備 ロープ付きペットボトル、水、バケツ

説明

- ①ペットボトルに半分くらい水を入れる。
- ②周りから全員でロープを引っ張り、ペットボトルを浮かせる。
- ③工夫して、ペットボトルの中の水を捨てる。
 - ・ペットボトルには近づかない
 - ・ロープを短く持ったり、ゆるめたりはしない
 - ・ロープから手を離したり、持ち替えたりもしない(水をバケツの中に捨てるようにすると難易度が上がる)

注意等

- ・未クリアのグループに見られないように活動場所や待機場所を工夫する。
- ・場所を入れ替わるとうまくいくが、聞かれるまでは教えない。



場所【 】 みんなで展望台

内容 全員台の上に乗り、数秒間、落ちないようにする

準備 台

説明

- ①台の上にグループ全員が乗る。
- ②全員が乗ったことを確認したら、歌(はとぼっぼ等)を歌う。
- ③歌い終わるまで誰も台から落ちなかったらクリア。

注意等

- ・ 台の脚を使うなど、危ない乗り方にならないように注意する。
- ・ 長さの違う歌を用意して、じゃんけん等で決めても面白い。
- ・ 密になるので注意。



場所【 】 たけでころころ

内容 切った竹をレールに木の実を転がして運ぶ

準備 切った竹(3～8本)、木の実(クルミやトチの実)

- 説明**
- ① 1人1本、切った竹を持ち、グループで輪になる。
 - ② 竹の中に木の実を入れ、落とさないように時計回りに周回させる。
(落とした場合は落ちたところからやり直し)
 - ③ 2周(3周でも可)できたらクリア。

注意等

- ・ 時間制限を設けても面白い。
- ・ 一列に並べて、スタートからゴールまで木の実を運ぶという活動もできる。
(最初から1列に並んでいると、他のグループの子の様子が見られなくなるが、密にはならない)

